

知的財産

コニカミノルタグループでは、研究開発の成果を積極的に特許出願・権利化することにより、それぞれの分野において特許面での優位性を確保することで、企業価値の向上を図っています。

当社グループは、「材料分野」「光学分野」「微細加工分野」「画像分野」の4つの分野においてコア技術を有し、これらコア技術を高度化・複合化することにより、情報機器事業とオプト事業を中心にイメージングに関わる革新的な製品・サービスをグローバルに提供するとともに、新規事業分野においては、有機EL照明や太陽電池など「環境・エネルギー」に関わる製品の開発を進めています。

事業の業容拡大やジャンルトップを目指す重点技術領域・分野を特定し、その領域・分野については、集中的な発明発掘・出願権利化活動を展開するとともに、特許出願国の適切な選定や早期権利化施策を実施することにより、早期に有効な権利を国内外で獲得しています。

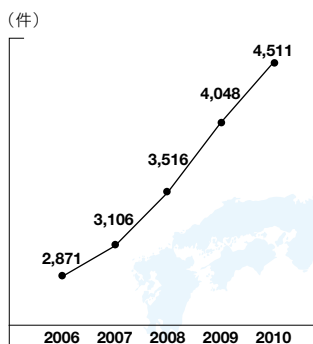
2010年3月31日現在、当社グループが保有する特許権は、日本で7,082件、米国で5,244件となっています。特に、当社グ

ループの将来成長につながる共通基盤技術・先端技術については、2008年3月期以降、積極的な特許権の蓄積を図っています。この中には、「環境・エネルギー」分野の新規事業創出の基盤技術の一つとなる有機ELの長寿命、高発光効率を可能とする燐光材料特許も含まれており、その保有件数は国内第1位(当社集計)となっています。

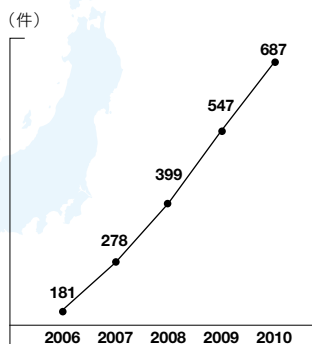
また、当社グループの特許面での優位性は、質の高い特許を取得するのはもちろんのこと、それら高品質の特許を数多く保有することにより強化されるものと考えており、特に主要事業である情報機器事業とオプト事業では、特許権の蓄積に努めています。その結果、2006年3月期以降、特許保有件数は着実に増加しています。

主要事業分野における特許保有件数推移(日本)

情報機器事業

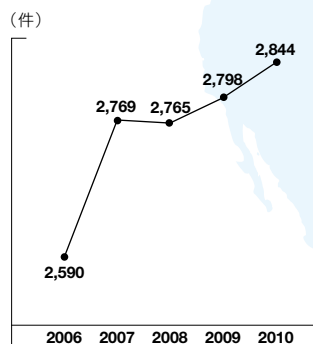


オプト事業

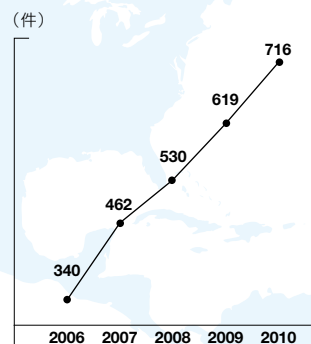


主要事業分野における特許保有件数推移(米国)

情報機器事業



オプト事業



当社グループの知的財産の詳細は「コニカミノルタ 知的財産報告書2010」をご覧ください。

http://konicaminolta.jp/about/investors/earning/intellectual_property